

番号	53	溜池災害復舊工事竣工記念之碑（中央）		
所在地	伊万里市二里町大里乙 新堤			
災害別	昭和23年（1948） 水害			
目的別	記念碑	建立年	昭和25年6月	
特記事項	写真中央 碑文は一部判読困難		（参考）西尾堤の碑を掲載	



国道498号線（旧国見有料道路）沿いにある新堤の災害復旧の記念碑。昭和23年9月11日の水害により溜池が決壊したことの記述がある。ただし風化摩耗して一部判読不能。

なお、同様の溜池災害復旧の碑が国道を挟んだ向かい側の西尾堤にもあるが、碑文はなく工事概要と工事関係者のみ記されている。工事着工が昭和25年2月、竣工が同年5月となっており、同じく昭和23年の災害復旧の碑ではないかと思われるので参考までに掲載する。



「時惟昭和二十三年九月十一日夜

国土地理院電子国土 Web

半突如来襲したアイオン颱風に依る未曾有の大洪水は一夜にして本溜池の堤塘口も欠潰流失の大惨状を呈したり部落住民の驚愕憂愁其の極に達す然れど戦後口口口口迫化せる我國の食糧事情は徒らに拱手傍観の寸刻を許さず即ち有志を始め部落民一同凝議口行口撥せ口流失家屋溺死者の手當欠潰せる道路埋没せる耕地等復旧の措置了するを待たず一致結集する部落の総力を挙げ同年十二月着工翌昭和二十四年五月漸くにして之を完成食料危機を叫ばれたる時局を突破すべく植付の完全を口し部落永遠の繁栄を基礎付け得たり依て茲に一基建立之を記念す 昭和二十五年六月吉祥日 二里村長 牧瀬祐造 識す」



(参考) 西尾堤の「溜池災害復舊工事竣工紀念之碑」



国土地理院電子国土 Web